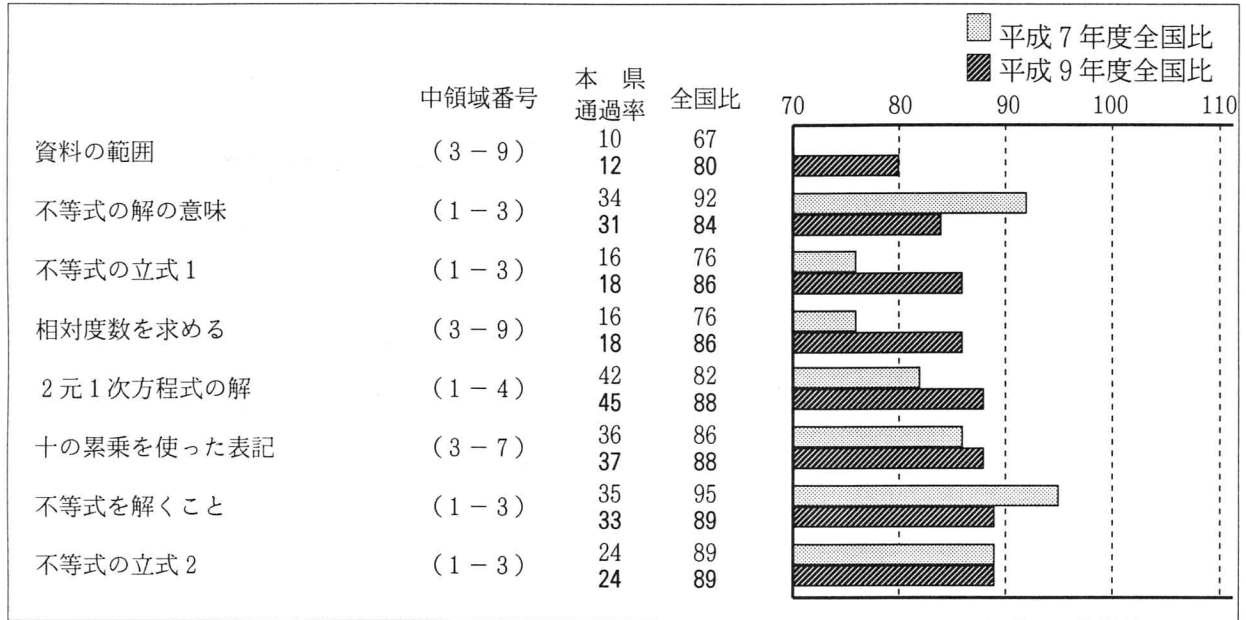


(5) 全国比90未満の小問 ((4)で検討したものを除く)



- ① 今回の調査では、「資料の範囲」が全国比80と最も低く、次いで「不等式の解の意味」が全国比84、「不等式の立式1」と「相対度数を求める」が、ともに全国比86となっている。また、8問中4問が不等式に関する小問である。
- ② 前回と比べると、8問中5問の全国比が上昇している。特に、「資料の範囲」、「不等式の立式1」、「相対度数を求める」の3問において10ポイント以上上昇している。しかし、「不等式の解の意味」と「不等式を解くこと」は、それぞれ8、6ポイント低下している。